



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	31,288.26	658.09	2.15	-0.16	-13.90	36,338.30
NASDAQ	11,452.42	201.23	1.79	-1.57	-26.80	15,644.97
日経225	26,788.47	145.08	0.54	1.02	-6.96	28,791.71
上海総合	3,228.06	-53.68	-1.64	-3.81	-11.31	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,248.53	-73.55	-1.70	-4.07	-14.00	4,940.37
ハンセン	20,297.72	-453.49	-2.19	-6.57	-13.25	23,397.67
中国企業	6,958.02	-167.93	-2.36	-7.86	-15.52	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は6.6%安と大幅続落、上海総合指数は3.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で6.6%安と大幅に続落した。週明け11日から5日続落と週を通じて軟調に推移。米国の利上げ加速や中国の新型コロナ感染拡大に伴う行動制限強化が警戒された。中国で建設が中断された住宅の購入者が住宅ローンの返済を拒否する動きも拡大。不動産セクターや金融セクターに売りが膨らんだ。本土市場では上海総合指数が3.8%安と続落。新型コロナの感染拡大に加え、住宅ローンの返済拒否問題、4-6月期GDP成長率の下振れなどが相場の重しとなり、約1カ月半ぶり安値をつけた。

今週の展望:香港市場はリバウンド先行も戻り鈍いか、過度の金融不安は後退

香港市場はリバウンド先行も戻りの鈍い展開か。中国での住宅ローン返済拒否問題を受けた金融不安で前週は大きく下落する展開となったが、中国当局が問題解決に向けて積極的な姿勢を示したことで過度の不安が後退。米国で急浮上した7月FOMCでの1%の利上げ観測についても足元では0.75%の利上げが主流となっており、急落後のリバウンドが期待される。ただ、中国の新型コロナの感染再拡大への警戒は続く公算が大きい。本土市場もリバウンドが先行するも新型コロナの感染拡大で戻りの鈍い展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 東方海外 (00316)	234.00	4.84
2 電能実業 (00006)	50.40	1.00
3 香港鉄路 (00066)	41.50	0.24
4 ファイナ・モバイル (00941)	48.95	0.10
5 長江インフラ (01038)	48.75	0.00
6 中電控股 (00002)	66.00	-0.45
7 恒安国際集団 (01044)	36.50	-0.82
8 レノボグループ (00992)	7.09	-0.84
9 農夫山泉 (09633)	45.05	-0.99
10 ファイナ・コム (00762)	3.69	-1.07

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂園服務 (06098)	22.80	-30.17
2 碧桂園 (02007)	3.31	-26.61
3 龍湖集団 (00960)	28.00	-20.34
4 アリババ集団 (09988)	102.20	-15.54
5 招商銀行 (03968)	41.35	-15.18
6 中国平安保険 (02318)	46.80	-11.45
7 中国海外発展 (00688)	22.20	-10.84
8 中国宏橋 (01378)	7.74	-10.73
9 華潤置地 (01109)	33.40	-9.73
10 SMIC (00981)	15.90	-9.14

▼今週の主なイベント

- 7月19日(火)
- 【香港】失業率(4-6月)
- 7月20日(水)
- 【中国】最優遇貸出金利(7月)

▼今週の期待材料

- ◆7月FOMCでの1%利上げ観測が後退、急激な利上げによる景気悪化への警戒感が和らぐ公算
- ◆米国がインフレ対応で対中制裁関税の解除を検討中、制裁解除に向けた進展があれば相場の押し上げ要因に
- ◆中国の住宅ローン返済拒否問題で中国当局が問題解決に向け積極姿勢、銀行に対し開発業者への融資促す

▼今週の懸念材料

- ◆中国の新型コロナ新規感染者が再び増加基調に、安徽省や甘粛省などを中心に感染が全国各地に広がる
- ◆中国の4-6月期の実質GDP成長率が市場予想を下回る0.4%どまり、各地で実施した都市封鎖など響く
- ◆中国の7月のMLF金利は2.85%で6カ月連続の据え置き、20日発表の最優遇貸出金利も据え置きの公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 6月の旅客数が回復、前年同月比で3.7倍
- ☆ 万科企業 (02202) : 不動産管理子会社の香港上場計画、中国証券当局が認可
- ☆ 藥明生物技術 (02269) : 22年6月中間決算は35-37%増益の見通し
- ★ 中国東方航空 (00670) : 22年6月中間決算は赤字拡大の見通し、新型コロナで打撃
- ★ 中国国際航空 (00753) : 22年6月中間決算は赤字拡大の見通し、新型コロナで打撃
- ★ IGG (00799) : 22年6月中間決算は赤字転落の見通し、投資関連の損失響く
- ★ 中国太平保険 (00966) : 22年6月中間決算は運用益減少で47%減益の見通し
- ★ 中国南方航空 (01055) : 22年6月中間決算は赤字拡大の見通し、新型コロナで打撃
- ★ 中国神華能源 (01088) : 6月の石炭販売量が22%減少、発電量は4%減
- ★ 中国龍工 (03339) : 22年6月中間決算は需要縮小で84-92%減益の見通し

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。